

千里新田地区まちづくり協議会 2024年度(第18期)通常総会議事録

- 【日 時】 2024年5月18日(土) 午後7時から午後8時まで
【場 所】 千里新田小学校 高学年図書室
【出席状況】 会員総数98名から賛助会員1名を除いた会員数97名に対して、出席者45名、委任状36名の合計81名

- 1 開会挨拶
奥会長から開会の挨拶があった。
- 2 来賓挨拶
司会の神馬総務から吹田市民部長の中村大介様のご紹介があり、ご挨拶を頂戴した。その後、中村様は、公務のため退席された。
- 3 出席確認
神馬総務から出席状況について説明があり、会則14条に基づき本総会が成立した旨の報告があった。
- 4 会則13条第4項に基づき奥会長が議長に就任した。
- 5 議事録署名人選出
議長が、議事録署名人に松山健司さんと大塚明典さんの2名を指名した。
- 6 議 案
 - (1) 第1号議案 2023年度(第17期)活動報告
瀬戸口副会長から、初めに会則改定により「事業」との文言は「活動」に既に改定済であるので議案中の文言を読み替えて報告させていただく旨のお詫びがあり、議案書に基づき順次説明があった。
 - (2) 第2号議案 2023年度(第17期)一般会計収支決算報告並びに会計監査報告
瀬戸口副会長から、一般会計収支決算報告があり、続いて田畑会計監査から監査報告があった。

第1号議案及び第2号議案については、特に質疑なく、採決の結果、賛成多数で承認された。
 - (3) 第3号議案 2024年度(第18期)活動計画(案)
高瀬副会長から、議案書に基づき順次説明があった。
 - (4) 第4号議案 2024年度(第18期)一般会計収支予算(案)
高瀬副会長から、一般会計収支予算(案)について説明があった。

引き続き、第3号議案及び第4号議案について質疑を受けたところ、会員から次のような質疑があり、回答した。

質問(会員): 第4号議案 一般会計収支予算(案)【支出】子育て支援活動費(児童センター管理運営協議会会費)5,000円について

管理運営協議会が千里山竹園児童センターを運営するのは残り一年で、余剰金も多いので、今年度は会費を納める必要はないのではないかと。財産の処分にも苦労されるのではないかと。
意見(管理運営協議会): 当初、今年度の会費を徴収しないことも検討していたが、「来期指定管理者指定に係る申請を行わない」ことの条件としている児童会館条例の改正が未だ未確定な状況であるので、例年度同様、会員更新手続きをお願いせざるを得ない状況である。条例改正案が可決された場合に検討が必要となる財産の処分については、会員の皆様にご相談しながら決めていきたいと考えている。

回答(会長): 予算案の段階であるので、今後、状況を見ながら判断したい。

質問（会員）：第3号議案 活動計画（案）「2 福祉活動」「(4) いこいの間活性化」及び第4号議案 一般会計収支予算（案）【支出】「福祉活動費5,000円」について今年度、「いこいの間カフェ」の活動を予定されているのか。福祉活動費として計上されている5,000円は、「いこいの間カフェ」の予算であれば無用ではないか。
回答（会長）：5,000円は、福祉活動全般のための予算と考える。「いこいの間カフェ」の再開は見通せないが、いこいの間の活性化に取り組んでいきたい。

その他として、会員から「第3号議案 活動計画（案）」の「3. ふれあい活動」「(1) 第42回千新小夏祭りの開催 8月24日(土)」について、第43回の間違いではないかとの指摘があり、口頭にて訂正の上、お詫びした。

第3号議案及び第4号議案について、採決の結果、賛成多数で承認された。

すべての議案の審議と報告が終了し、司会によって議長が解任された。

7 2024年度役員体制及び閉会の挨拶

閉会に際し、奥会長から2024年度の役員体制について報告があり、その後閉会の挨拶があった。

以上、本総会の議事の経過並びに結果が正確であることを証するため、議事録を作成し、議事録署名人はこれに署名捺印する。

2024年 5 月 30 日

議事録署名人

大塚明典



議事録署名人

松山健司



<その他報告事項>

なお、出欠・委任状ハガキに次のようなご意見等を頂戴しましたのでご報告いたします。

意見 今の役員会は、「理事会」とし、少人数（3役～5役）の役員会を別にすべきと考えます。これは、3回目の意見で変わりません。

回答 今後のまちづくり協議会の体制を検討する際の参考とさせていただきます。